



平成26年度

内外海小学スクールプラン

「共に幸せに生きる社会」を創る力を身につけるために

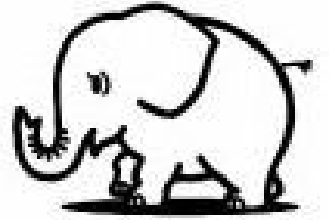
学校教育目標

内外海に誇りを持ち、未来へ大きな志を持つ子



スローガン

夢に挑戦！輝け内外海っ子！
ぼくらの輝く毎日が、未来になる！



「知る・体験する」→「考える（夢・志をもつ）」→「行動する」

子どもが輝き

教職員が笑顔になり

地域が元気になる

目指す児童像	具 体 的 方 策 ★・・・重点方策	
<重点課題> 共に学び 合い 志を持つ子	○子どもが自ら学ぼうとする授業の実現のために	<ul style="list-style-type: none"> 授業の基盤としての学習ルールの徹底。（学習ルール8ヶ条） アシストファイルを活用できたと答える児童90%以上。（2学期末評価） 聞き方・話し方名人、しつもん名人、司会名人カードを活用できたと答える児童90%以上。（2学期末評価） 発達段階に応じ、一人調べ等の予習的家庭学習課題に進んで取り組み授業に生かす。
	○児童主体の話し合い学習の実現のために	<ul style="list-style-type: none"> 場に応じた声の大きさで、最後まではっきり話すことができるようにする。 ★話が終わるまで聞くことができるようにする。 ★友達の発表を聞いたり、自分の考えを発表したりすることが楽しいと答える児童80%以上。（2学期末評価）
	○生き方に結実する授業の実現のために	<ul style="list-style-type: none"> ESDカレンダーの作成し活用する。 地域を素材とし、ねらいを明確にした体験活動を計画的に実施する。 夢ゾウファイルを活用し、自己の成長を確かめながら振り返りを行う。
	○言語活動をさらに豊かにするために	<ul style="list-style-type: none"> ★国語辞典・漢字辞典を、日常的に利用する環境と手立てをつくる。 ★学年必読書リストの作成し活用する。 ・故事成語・百人一首等に触れる取り組みを年間継続する。 ・家庭読書を推進する。
仲間と つながり 合う子	○授業を中心として良好な人間関係を築くために	<ul style="list-style-type: none"> 授業がよくわかると答える児童80%以上。（各学期末評価） 学校が楽しいと答える児童80%以上、不登校ゼロ。（各学期末評価） みんなで何かをするのは楽しいと答える児童80%以上。（各学期末評価） 学校管理下で児童同士、呼び捨てをする児童ゼロ。
	○自己有用感を育成するために	<ul style="list-style-type: none"> 授業の中での児童の発言・活動が役に立ったとほめることを重視する。 良いこと見つけ等の自己有用感を高める学級での活動を継続する。 児童の主体性を育てる機会として委員会活動、係活動、給食当番、掃除を重視する。
たくましい 心と体を つくる子	○たくましい心をつくるために	<ul style="list-style-type: none"> （書く・音読・読書）のとき良い姿勢を保つことができるようにする。 ・チャレンジスイミングの学年目標 達成率80%以上。 ★担当場所の児童は掃除に集中できていると答える児童90%以上。（各学期末評価）
	○たくましい体をつくるために	<ul style="list-style-type: none"> ・木登りの日の設定（毎週木曜日） ・志の道を利用した足腰の強化。 ・家庭での月1回の食事作り運動実施。 ・児童による健康会議の定期的な実施。（年3回） ・給食後の歯磨きを徹底する。

全活動を貫く視点

○道徳の時間を要とした全教育活動での道徳教育の視点 ○人権教育の視点

○幼保連携と小中連携の視点 ○持続可能な社会を実現する力を育む視点

○特別支援教育の視点 ○自立と自律を促す、生徒指導の視点